

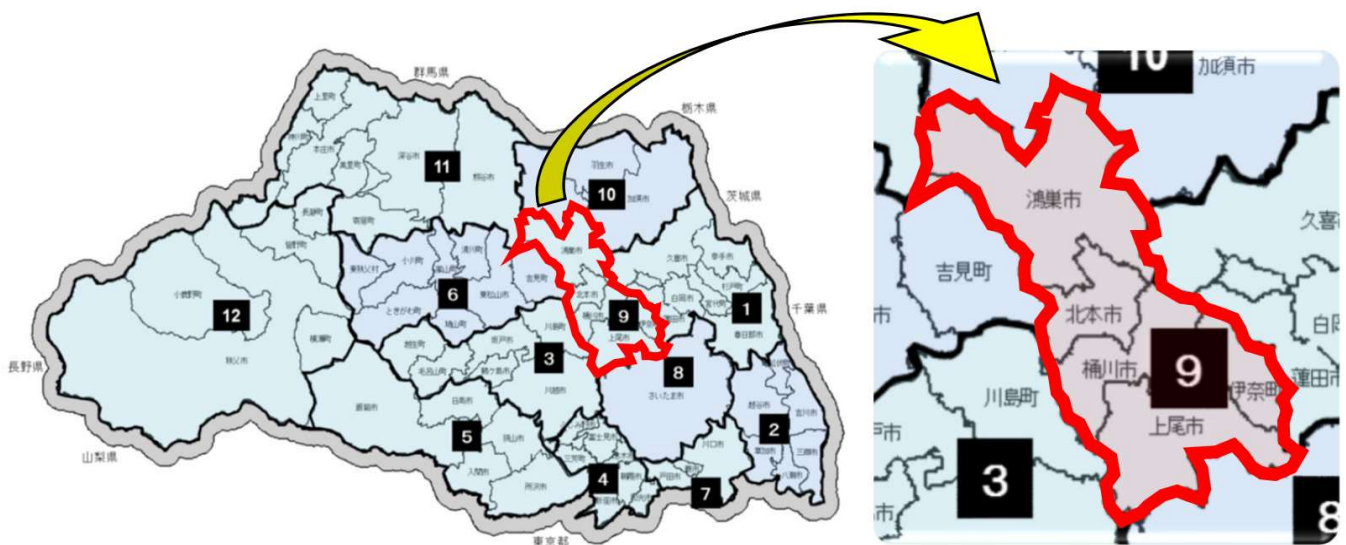
上尾市水道事業では、大規模地震や風水害への備えとして、災害対応に特化した「実動班」を令和2年3月に編成いたしました。

「実動班」では、大規模災害を想定した各種の講習会や訓練を重ねることで、迅速な災害対応ができる職員を育成しています。

近隣水道事業体技術研究会を実施しました

令和6年11月14日（木）上尾市上下水道部敷地内におきまして、「令和6年度近隣水道事業体技術研究会」が開催されました。

本研究会は、埼玉県水道広域化実施検討部会の第9ブロックに位置づけられている5市町の4事業体「桶川北本水道企業団」、「鴻巣市上下水道部」、「伊奈町上下水道課」、「上尾市上下水道部」によって形成されています。



《埼玉県水道広域化実施検討部会区割り図》

《第9ブロック》



近隣水道事業体実務研究会
会長 伊奈町上下水道課長より挨拶



上尾市上下水道部長より挨拶

3事業体から10名の参加があり、上尾市からは新任の実動班員を中心に参加しました。

「応急漏水対応」をテーマに、「管洗浄（座学）」、「木栓による応急漏水修繕」、「意見交換」を行いました。

木栓による応急漏水修繕

「木栓による応急漏水修繕」では打ち込む木栓を切り出しナイフ1本で削り出し、製作した木栓を、漏水している水道管へ打ち込みました。



管洗浄（座学）・意見交換

「管洗浄（座学）」では、漏水事故が発生したと仮定し、図面から確認できる事実や想定をもとに、早期復旧のための仕切弁操作手順や管洗浄について事業者ごとに発表を行いました。



発表の様子



「意見交換会」では主に漏水対応、漏水修繕に関して意見交換を行いました。各事業者の違いや、お互い抱えている悩み等について共有することができました。



意見交換会の様子



終了後にも関わらず、活発な意見交換

今後も各水道事業者間で連携をとり、
有事の際に相互協力を図れる体制を構築していきます！